

江古田小校長室便り 「温故創新」

H29（2017）・1001 NO35

校長 伊波喜一

限界の 壁に挑みつ その先に 勝ち取る記録 眩しからんや

アテネオリンピック4×400mリレー4位入賞の伊藤友広先生を9月15日江古田小に招き「トップアスリートによる走り方教室」を行いました。これは都オリパラ推進事業予算で行った授業です。この他にもお琴やお茶・毛筆などの伝統文化、心の教育などが含まれます。授業は高・中・低学年の順番で、1時間ずつ行われました。速く走るコツは①体をまっすぐに保つこと ②腕を大きく振り、下から上へ振り上げる事 ③早く・遠くまでスキップする（跳ぶ）ことです。一つ一つの運動は何とか出来そうですが、組み合わせると動きがぎごちなくなります。しかし、先生のデモンストレーションで、早く遠くまでスキップするのを見た途端、子ども達目がキラキラ輝きました。走ることのイメージが掴めた瞬間でした。先生は練習中、度々「最後まで諦めないこと」と話していました。何度挑戦しても結果が出ないと、人は諦めてしまいがちです。そこを続けぬいてこそ、成果が得られるのです。先生から子ども達へ送る言葉は「チャレンジ」。400mに賭けた者の人生哲学を感じました。